

あいさつ運動の好事例

10日・25日は東睦を元気にする日
～地域ぐるみのあいさつ運動～

岡山市立東疇小学校
(児童数442名 教職員27名)



アピールポイント

地域では…

・平成24年から毎月10日・25日を「あいさつの日」として、地域をあげてあいさつ運動に取り組んでいます。

・PTAや地域の「うねっこ応援団」の協力で、のぼり旗やたすきを制作し、「あいさつの日」に活用しています。

・安全パトロールやうねっこ応援団(学校支援ボランティア)の方々も集合場所や通学路や小学校の校門付近であいさつ運動を行っています。

小学校では…

・学校だよりや学年だより・学校からのメールを毎月配信し、保護者にもあいさつ運動への理解を深めています。

・登校時に安全パトロールの方々や校長先生が素敵なあいさつをする児童に「ナイスあいさつ」のカードを渡し、児童の意欲を高めています。



取組の概要

■児童生徒の実態

・校内では、あいさつ運動で意欲的に活動する児童が多く見られますが、一歩学校を出ると、学年が上がるにつれ、なかなか進んであいさつができなくなってしまいます。また、集合場所や地域で、自分から進んであいさつができる児童が少ないです。

■活動内容

・あいさつの日前後3日間、「あいさつロード」を通して、明るいあいさつを交わしながら登校します。

・生活委員会を中心に計画し、各クラスが順番にあいさつ運動を担当し、あいさつロードで全児童を明るいあいさつで出迎えます。

・2学期から、各クラスよりあいさつ隊を募集し、あいさつロードで全児童を明るいあいさつで出迎えます。

■取組のメンバー

生活委員会が中心になって実施
教職員、全校児童
保護者、安全パトロール、うねっこ応援団

■成果・効果

うねっこ応援団や安全パトロールの方の協力もあり、「あいさつ」を地域の課題として捉えています。また、地域教育懇談会などでも中心の話題となっており、地域の意識は非常に高いです。

学校でも啓発ビデオなどを制作し、「あいさつ運動」の大切さを伝えたり、一人一人が活動したりすることで、意欲が高まってきました。

